

# 救える命があります

## 村上市の自殺死亡率 全国・県平均を上回る

今、自殺が大きな社会問題となっています。日本では年間に2万7千人以上が、自ら命を絶っています。村上市では、この5年間に108人の尊い命が自殺というかたちで失われました。この現状を踏まえ、自殺予防のための条例を制定し、今年6月26日に施行しました。

自殺の多くは、防ぐことができます。救える命があるのです。かけがえない命をみんなで守るため、自殺について考えてみましょう

● 問い合わせ

保健医療課健康支援室

☎ 53・21111

(内線263)

### 村上市の現状

では、村上市の自殺の現状はごつて  
しょう。

【図1】のとおり、市では毎年20人前後の方が自殺で亡くなっており、平成24年の人口10万人あたりの自殺死亡率は、国の21・0や県の26・4に比べ、市は37・1と大きく上回っています。

また【図2】のとおり、男性が圧倒的に多く、女性の3〜4倍になっています。年齢別では、男性は働き盛りである40〜60代、女性では60〜80代が多くなっています。

自殺の原因としては、【図3】のとおり、経済・生活問題が19%、健康問題14%、家庭問題13%となっています。こうしたさまざまな悩みによって追い詰められた結果、うつ病などの心の病気で正常な判断ができなくなり、自殺しか解決策がないと思ひ込む傾向が強まります。

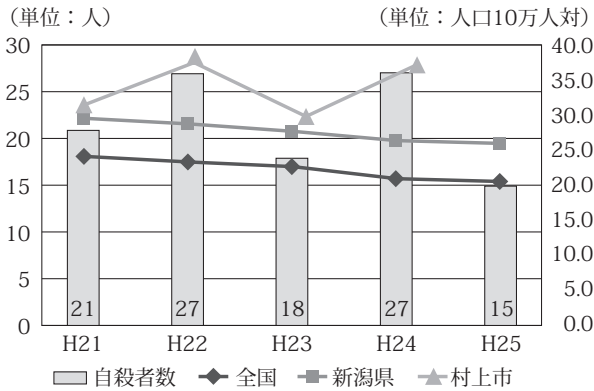
このように、「自殺」は、村上市にとっても大きな問題となっています。

### 毎日85人が自殺する日本

日本の年間自殺者は、平成10年から14年連続で3万人を超えました。平成24年は2万7千858人、平成25年は2万7千283人と減少傾向にあるものの、依然と多くの人が、自ら命を絶っています。これは、過去10年間の1日あたりで計算すると、毎日85人が亡くなっていることとなります。

また、新潟県の自殺死亡率は、平成24年は第2位、平成25年は、第3位と全国のワースト上位となっています。

【図1】自殺者数・自殺死亡率の推移

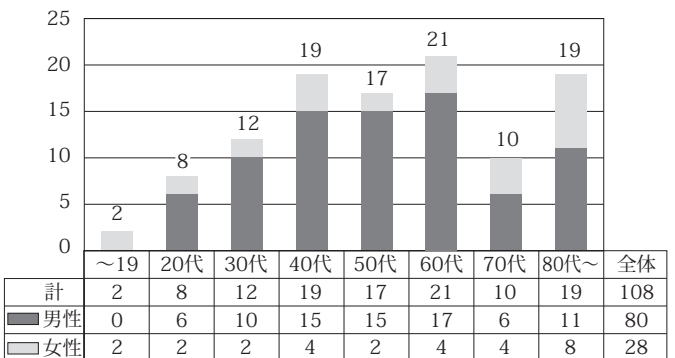


資料：人口動態統計(厚生労働省) ※H25は概数

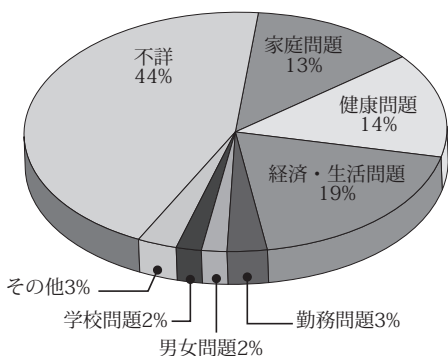
日本の年間自殺者は、平成10年から14年連続で3万人を超えました。平成24年は2万7千858人、平成25年は2万7千283人と減少傾向にあるものの、依然と多くの人が、自ら命を絶っています。これは、過去10年間の1日あたりで計算すると、毎日85人が亡くなっていることとなります。

また、新潟県の自殺死亡率は、平成24年は第2位、平成25年は、第3位と全国のワースト上位となっています。

【図2】年代別・男女別自殺者数(平成21～25年)



【図3】原因・動機別割合(平成21～25年)



資料：地域における自殺の基礎資料(内閣府)

## 村上市の取り組み

市では、この状況は憂慮すべき重要課題と認識し、「村上市民の命の大切さと心の絆を深める条例」を制定して6月26日から施行しました。この条例は、市民一人ひとりが、命の大切さと心の絆を深めながら自殺予防に取り組み、市民みんなで支えあう村上市となることを目的としています。市、事業主、市民の自殺対策の責務や基本的な施策などについて定め、自殺する人をゼロにするために市全体で取り組みを行います。

8月には、関係者による第1回自殺予防対策検討委員会を開催し（今後来年1月までに計4回開催予定）、具体的な自殺予防のための行動計画を来年3月までに策定する予定です。この行動計画は、案を作成した段階で、市民の皆さんにご意見をうかがう（パブリックコメント）予定です。



「第8回村上・岩船地域の医療を考えるフォーラム」より

## 皆さんができる自殺予防

心の問題を抱えて自殺を考えている人は、自分から専門家に相談したり、精神科医の診療を受けたりすることはほとんどありません。自殺を予防するには、家族や友人など周囲の人の発する次のようなサインに「気付く」ことが重要です。

### 自殺のサイン

- うつ病の症状がある
  - 原因不明の身体の不調が続く
  - 飲酒量が増す
  - 職や家族、財産など本人にとって価値のあるものを失う
  - 重症の身体の病気にかかる
  - 自殺を口にする
  - 自殺未遂におよぶ など
- 気付いたら、まず声をかけ、話を聞きましよう。そして、必要に応じて専門家や医療機関に「つなぎ」、その指導を受けながら、「見守って」いくことが大切です。

～9月は自殺予防月間です～  
**「まちかど保健室」を開催**  
 と き **9月28日(日)**  
 午後1時30分～3時30分  
 ところ 村上プラザ 1階 セントラルコート  
 内 容 アルコールパッチテスト、ストレスチェック、心の相談など

# ひとりで悩まないで!!

下記のところで心の相談を受けることができます。  
 自分のことはもちろん、家族、友人のことや匿名での相談にも応じます。  
 秘密は固く守られます。  
 気軽にご相談ください。



相談窓口		電話番号	受付時間
新潟いのちの電話		0120-738-556	毎日24時間
下越地域いのちとこころの支援センター		0254-28-8880	月～金(祝日を除く)
新潟県こころの相談ダイヤル		0570-783-025	8:30～17:15
新潟県精神保健福祉センター		025-280-0113	月～金(祝日を除く)
村上地域振興局健康福祉部		0254-53-8369	8:30～17:15
保健師	村上市役所保健医療課健康支援室	0254-53-2111(内線263)	月～金(祝日を除く)
	荒川支所地域振興課地域福祉室	0254-62-3104	
	神林支所地域振興課地域福祉室	0254-66-6113	
	朝日支所地域振興課地域福祉室	0254-72-6887	
	山北支所地域振興課地域福祉室	0254-77-3113	